best ダウンドラフト Lift60（60cm幅）取付説明書

安全上のご注意 （必ずお守りください）

■この説明書は安全上、特に注意していただきたい内容について取り上げたものです。
この[安全上のご注意]をよくお読みのうえ製品を正しく取り付けてください。

■ここに示した注意事項は製品を安全に正しく取り付けてあなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。また注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を「警告」「注意」の2つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので必ず守ってください。

⚠ 警 告：人が死亡または、重傷を負う可能性が想定される内容。

⚠ 注 意：人が傷害を負う可能性及び物的損害のみの発生が想定される内容。

■お守りいただく内容の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。

- このような絵表示は、してはいけない【禁止】内容です。
- 図の中や近傍に具体的な禁止内容が描かれています。

- この絵表示は、必ず実行していただく【強制】内容です。
- 図の中や近傍に具体的な指示内容が描かれています。

絵表示の例	
	：左図の場合は、“分解禁止”が描かれています。
	：左図の場合は、“電源プラグをコンセントから抜いてください”が描かれています。

⚠ 警 告

●メタルラス張り、ワイヤラス張り、または金属板張りの木造の造営物に本体、金属製ダクトとメタルラス、ワイヤラス、金属板とが接触しないように取り付けること。漏電した場合、発火したり感電することがあります。

取付注意

●効率よく排気させるには、空気の取り入れ口（給気口）を設けること。とくに密閉されたキッチンには、150cm²以上の給気口を設けてください。

取付注意

●修理技術者以外の人は、絶対に分解したり修理・改造は行わないこと。発火・感電したり、異常動作してけがをすることがあります。

分解・修理
改造禁止

●設置にあたっては建築基準法および設置地区の火災予防条例に従って正しく設置してください。

取付注意

⚠ 注 意

●本体の取り付け及び部品の取り付けは確実に正しく行うこと。脱落によりけがをすることがあります。

取付注意

●交流100V以外では使用しないこと。
火災や感電の原因となります。

使用禁止

●作動中（本体の上昇中・下降中）本体内部に手を入れたり物を絶対に入れないこと。
けがをすることがあります。

接触禁止

●電気工事は必ず電気工事店に依頼すること。電気設備技術基準や内線規定に従って安全確実に行なうこと。誤った電気工事は感電や火災の恐れがあります。

取付注意

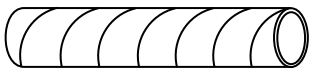
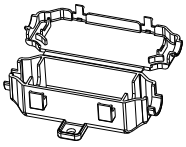
設置時のご注意

- 本体組み込み重量が24Kgありますので、ワークトップに落とし込む際は必ず2人以上で行ってください。
- 本体の一部が鋭利になっています。設置時はけがをしないように必ず手袋・軍手を使用してください。

けがに注意
〝手袋使用〟

Best社ダウンドラフトフード　輸入・発売元
メジャー・アプライアンス株式会社
TEL：0562-93-1878

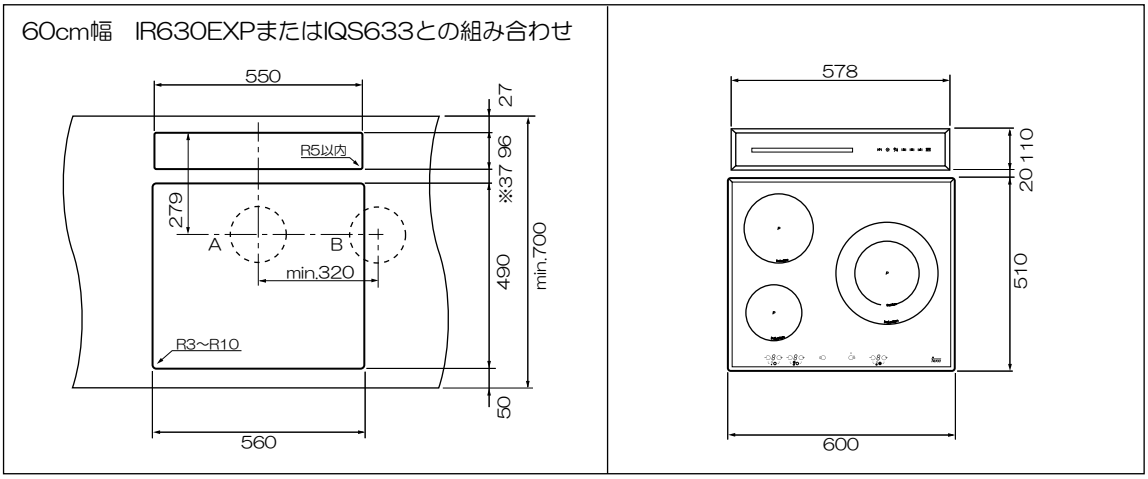
設置用付属部材

8 x 3.9x9.5mm 本体にブラケットを取り付けるネジ	 スパイラルチューブ x 0.5m 内径20mm、外径25mm コントロールボックスと本体間の配線を束ねるのに使用		
12 x 4.2x15mm ブラケットをキッチンユニット床面とキッチン天板裏面に固定するネジ、コントロールユニットを固定するネジ	 1 x シロッコファンモーターの電源コードのコネクター用カバー	4 x ブラケット 本体固定用	取扱説明書　1冊 （保証書付き）

天板開口寸法：550(w) x 96(D)　5R以内

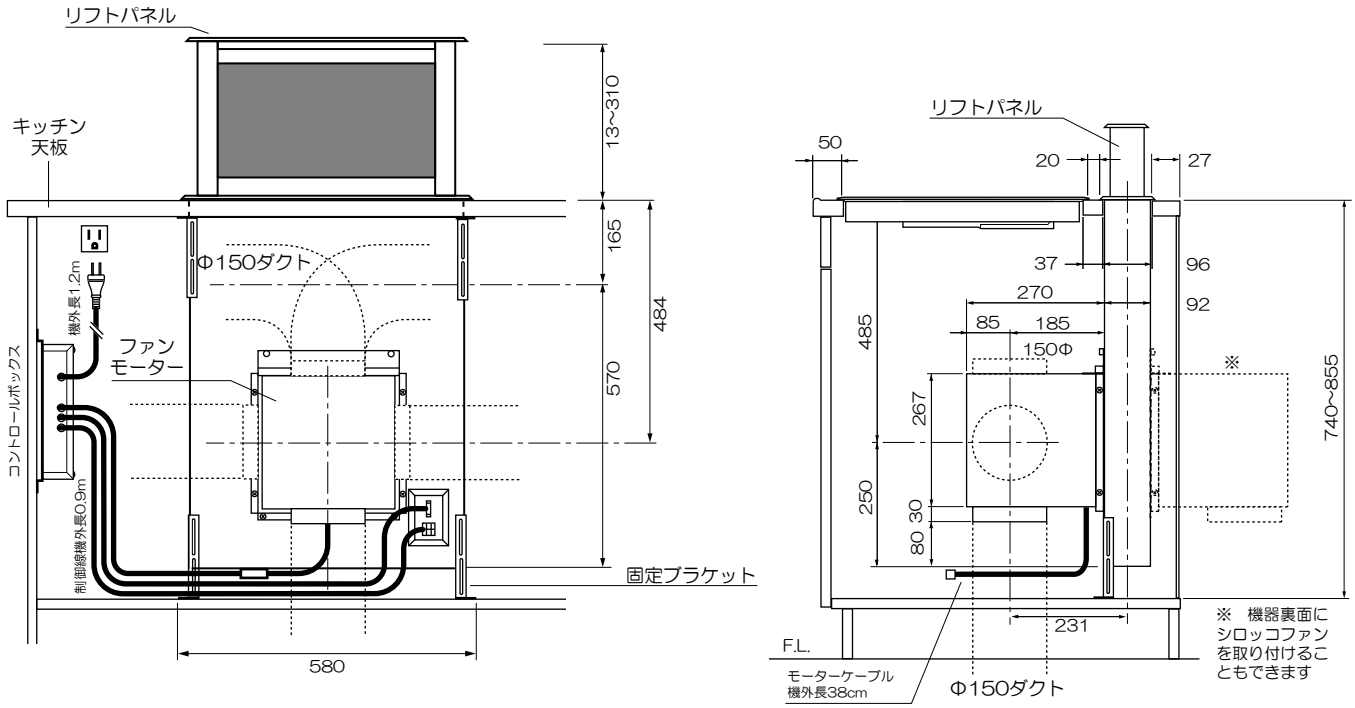
※ ダウンドラフト用開口とIH用開口との離隔距離、37mmは操作性を考慮した場合の推奨距離です。60mm以内（機器間43mm）をお薦めします。

60cm幅　IR630EXPまたはIQS633との組み合わせ



A：ダクトを直下に床下に出す場合の中心位置
B：ダクトを右または左から床下に出す場合の中心位置

正面・側面・ダクト位置・結線図



設置手順（1）

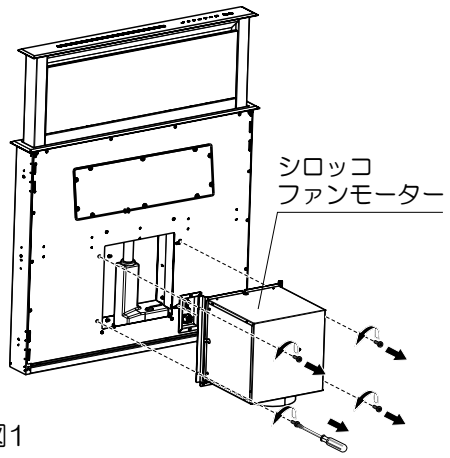


図1

1.　外箱を開け、本体を寝かしたままシロッコファンモーターを固定しているネジを外してシロッコファンを取り外してください。（図1）

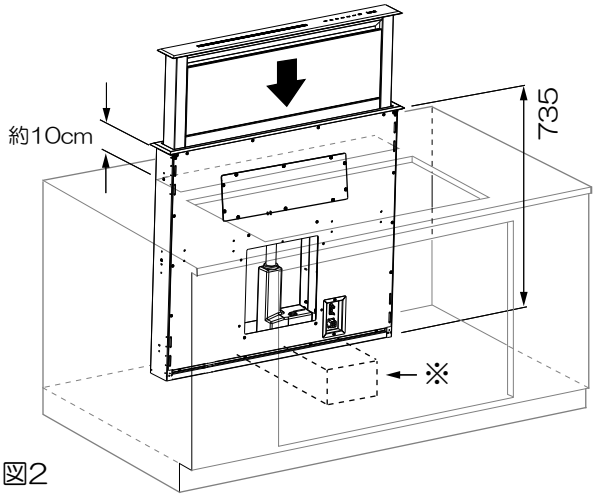


図2

2. ワークトップに落とし込む前に、図2のようにトップから10cmほど浮かせた状態になるような適当な高さの置台（※）を準備してください。

角が鋭利になっています。怪我をしないように両手に手袋をはめ、保護テープをつけたまま二人でワークトップの開口にゆっくり落とし込んでください。

置台に載せて安定した状態（10cm浮いた状態）で保護テープをはがしたのち、本体を持ち上げながらゆっくりと置台を取り除いてください。

ワークトップを傷付けないように！

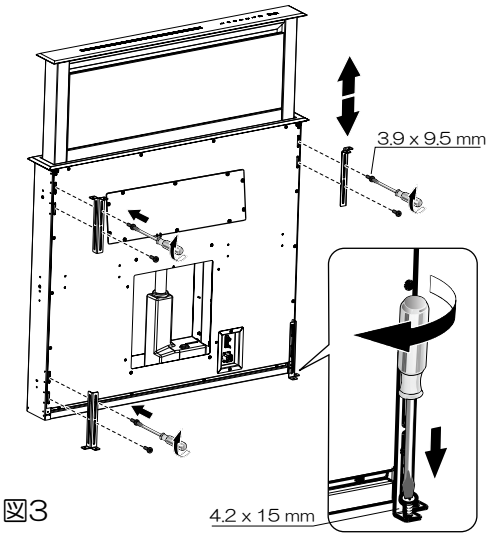


図3

3. 4つのブラケットを 3.9 x 9.5 mm のビスで固定し 4.2 x 15 mm のビスでキャビネット底面とワークトップの裏面で固定してください。（図3）

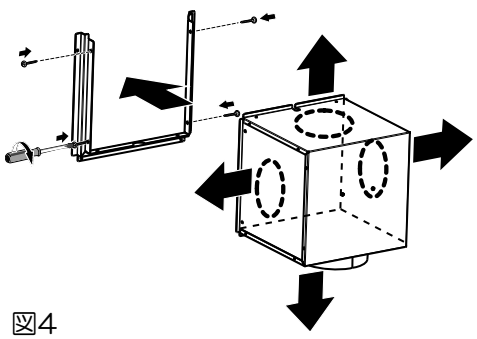


図4

4. ダクトの取り出し方向（上、下、左、右）に応じてシロッコファンを付け替えてください。（図4）

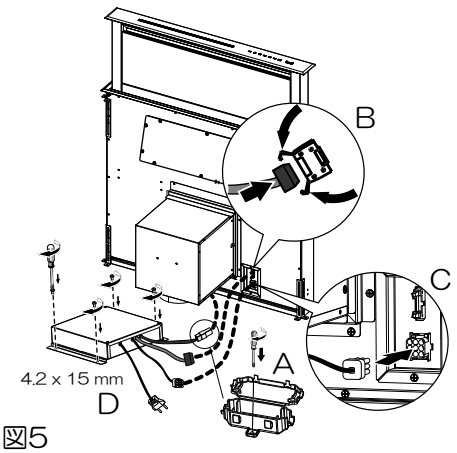


図5

5.（結線：図6）

A ： シロッコファンから出ているケーブルのコネクターをコントロールボックスから出ているケーブルのコネクターに接続し、付属のコネクターカバーをかぶせてください。ビニールテープ巻き処理でも可です。

B ： コントロールボックスから出ている青いフラットケーブルを本体のコネクターに差し込み（差し込む方向が決まっています、切り欠き部をあわせてください）2つのレバーでロックしながら奥まで十分に差し込んでください。”本体が作動しない場合は差し込み不足が原因です。”

C：黒いケーブルを本体のコネクターに差し込んでください。（差し込む方向が決まっています）

D：コントロールボックスを 4.2 x 15 mmのビスでキャビネット内の適当な位置に固定してください。

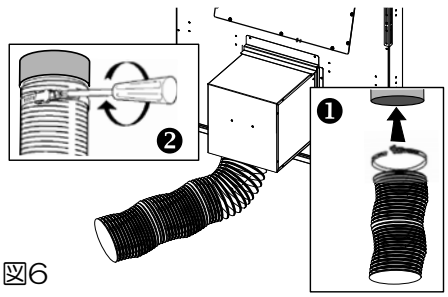
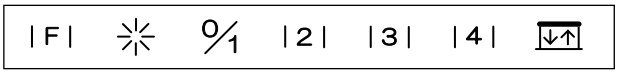


図6

6. Φ150mmのダクトを接続し、ダクトバンドまたはアルミテープで抜け止めを施してください。

本機を立ち上げたままでファンを停止しますと外気が入ってくることがあります。立ち上げたままにしておかれる場合は排気ダクトに市販の”逆風防止ダンパー”の取り付けをお薦めします。

タッチセンサースイッチ



P1 P2 P3 P4 P5 P6 P7

P1：フィルターお手入れ案内灯兼リセットスイッチ
P2：LED照明スイッチ
P3：ファン微速/ファン ″OFF″スイッチ
P4：ファン低速スイッチ
P5：ファン中速スイッチ
P6：ファン高速スイッチ
P7：昇降スイッチ

※ スイッチは指を離したときに″ON″するタイプです。

7.（試運転）

コントロールボックスから出ている電源コードのプラグをコンセント（または電源トランスのコンセント）に差し込んでください。

タッチスイッチの昇降スイッチ（P7）に指で触れて離してください。離すとスイッチ部にバックライトが点灯し、本体がせり上がり約18秒で最高位置になります。上がりきったところでもう一度触れて離すと降下します。

せり上がり8秒後ファン微速/ファン″OFF″スイッチにバックライトが点灯し微速運転に入ります。

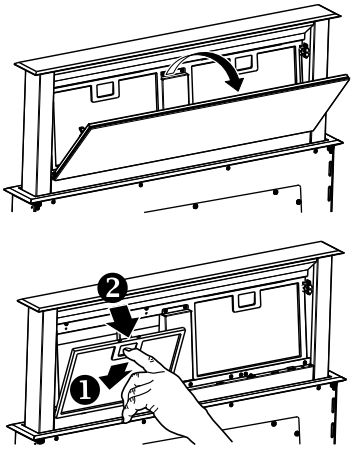


図7

ご注意：ガラスパネルを外す際にパネルが脱落して手前の調理器を破損することがありますので、調理器の上にダンボール紙等を敷いて養生してください。

8.（養生シートをはがす）

前面のガラスカバーを手前に引いて取り外し、ステンレスの養生シートをはがしてください。

２枚のグリスフィルターを取外し（指でラッチを下げ❶、手前側に倒すと外れます❷）、養生シートをはがしてください。

再度フィルターを取り付け、ガラスカバーをはめてください。

ご注意：ガラスカバーを外している間は昇降スイッチのライトが点滅し、そのままではフードが作動しないようになっています。